



©Yuki Asada

南の島のはちみつでスベスベお肌に

透き通ったコバルトブルーの海と一面に広がる青い空。そして、豊かな自然と共に生きる人々。大洋州の島国ソロモン諸島の日常だ。

この国で2番目に大きいマライタ島には、広大な熱帯雨林が広がっている。一歩足を踏み入れるとさまざまな動植物の姿が一。そして、小さな木製の箱が置かれているのも目に付く。「ハチの巣箱だよ」と地元の人。そう、たっぶりの“花のみつ”に囲まれたこの森は、ハチにとって最高の住みかなのだ。

そこに目を付けたのがNPO法人APSD。木を切ることなく人々が収入を得られるよう、2004年からはちみつの生産を開始。JICAの草の根技術協力

事業も活用しながら、技術指導からマーケティングまで、村の人々と共に地道に取り組んできた。

さらにそのソロモン諸島のはちみつを日本に広めようと、APSDが中心となって立ち上げた化粧品ブランドが「ララ・ソロモン」。「ソロモン諸島のはちみつは、通常より約16倍のミネラルを含んでいます。美肌効果もばつぐんで、日本の女性の肌にも合うと思ったんです」とAPSDの高松美穂さん。「森」を意識したおしゃれな緑のパッケージもこだわりのだ。

自然の恵みたっぷりののはちみつ化粧品。乾燥が気になるこの季節、ララ・ソロモンで肌のお手入れをしてみても?



巣箱の管理も村の人々の手で。森と共にはぐくむ小さな産業が広がっている

★エクストラ モイスチャークリーム(トライアルサイズ)を5人、フェイシャルウオッシュ、モイスチャーローション、モイスチャークリーム、エクストラ モイスチャークリーム、ピュアハニー(食用はちみつ)を各2人にプレゼント!→詳細は38ページへ

ララ・ソロモンの商品はこちらで購入可能→
www.lala-solomon.jp/

ソロモン諸島

